

香川誠陵中学校・高等学校部活動に係る活動方針

本校の部活動は、学校教育の一環として、スポーツや文化的創造活動を通じて心身を鍛え、文化的素養を身につけるものである。

1 目標

- 望ましい集団生活の中で趣味や特技を生かして個性を伸ばすとともに、短時間で集中して効果的な実践活動ができるようにする。
- 自主的な活動を通して、責任感や協調性を養うとともに、教師と生徒、生徒相互の望ましい人間関係をつくる。

2 活動計画、活動時間、休養日等について

- (1) 部顧問は、年間および毎月の活動計画、活動実績を校長に報告する。
- (2) 1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、土曜日および学校の休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。
- (3) 平日は少なくとも1日、土曜日および日曜日は少なくとも1日を休養日とする。日曜日に大会参加等で活動を行った場合は、休養日を他の日に振り替える。
- (4) 定期考査の1週間前から考査終了までおよび、課題考査前日から考査終了までは活動禁止とする。ただし、大会等が考査中または考査直後の週末の場合は、健康・安全面を考慮し、1時間までの活動を認めることがある。
- (5) 生徒が十分な休養をとることができるとともに、学習時間を確保し、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、長期休業中等にある程度の休養期間を設ける。

3 安全管理・事故防止について

教職員、生徒ともに学校全体で事故防止に対する意識を高め、健康状態の把握と状況に応じた活動の実施、施設・設備・用具の安全点検と安全管理を徹底するとともに、事故発生時には「危機管理マニュアル」等に従い適切な対応をとる。